

令和元年度 栃木県立那須拓陽高等学校 学校評価シート



学校教育目標	校訓 耕学一如 冷暖自知 教育目標 自律 創造 奉仕
--------	-------------------------------

目指す学校像 「調和と共生」「文武両道」「地域人材の育成」「キャリア教育の充実」
--

学校自己評価					
学校自己評価実施計画			達成状況と改善策		
本年度の重点目標	具体的方策	方策の評価指標	方策の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
5 学科の連携の深化	・ 勤労観、職業観の醸成を図るため、5 学科の連携を深化させる教育活動（ペンタゴン・プロジェクト）を充実させる。	生徒アンケート「他学科を理解し、職業観・勤労観を高めることができた」生徒の割合 ・ 80%以上 A ・ 60%以上 B ・ 60%未満 C			
	・ 生徒の進路意識の高揚を図るため、各学年及び各学科に応じた進路ガイダンスを実施する。	生徒アンケート「進路意識の高揚」 ・ 80%以上 A ・ 60%以上 B ・ 60%未満 C			
進路指導の充実と新テストへの対応	・ 大学や業者が実施する入試改革や新テストに関わる研究会や研修に参加するとともに、校内研修会を実施し、教職員の新テストの理解を深める。	校内研修会の実施回数と教職員アンケート「新テストの理解」 ・ 学期 1 回以上の実施と理解度 80%以上 A ・ 年間 1 回以上の実施と理解度 60%以上 B ・ 理解度 60%未満 C			
	・ 授業研究週間において、同僚の授業を参観することで、授業技術の向上を図る。	授業見学の回数 ・ 一人年間 5 回以上 A ・ 一人年間 3 回以上 B ・ 一人年間 3 回未満 C			
「伸びる授業」の実践	・ 「伸びる授業」を生徒に提供することで、「授業がわかる」とする生徒を増やす。	生徒アンケート「授業がわかる」生徒の割合 ・ 80%以上 A ・ 60%以上 B ・ 60%未満 C			
	・ いじめ、不登校の早期発見、未然防止、人間関係構築力の向上のために、面接週間を拡大し、相談しやすい雰囲気醸成する。	生徒アンケート「相談できる先生がいる」生徒の割合 ・ 80%以上 A ・ 60%以上 B ・ 60%未満 C			
心の教育の推進	・ ネットトラブル等の防止を図るために、情報機器や SNS の適正な利用方法を学ぶ機会を生徒に提供する。	生徒アンケート「適切に SNS の利用ができた」生徒の割合 ・ 80%以上 A ・ 60%以上 B ・ 60%未満 C			

学校関係者評価	
実施日	令和 年 月 日
評価委員からの評価・意見等	